

12月の活動の様子

クリスマスツリー設置

12月8日に文化図書委員会でクリスマスツリーを設置しました。季節の飾り付けを委員会活動に位置づけ、四季折々の風情を生徒は楽しんでます。東部中のクリスマスツリーはとて大きく、見ているだけでわくわくしてくるようなサイズです。生徒も童心に返り、和気藹々と楽しそうに飾り付けしていました。23日まで設置します。



3年生から園児へ ～家庭科保育実習～

3年生の家庭科では、例年保育実習を実施しています。近くの保育所の園児に中学校に来てもらい、中学生が準備・企画した道具と内容で園児達を楽しませてあげる授業です。今年度はコロナの状況があり、残念ながら実施できていませんでした。しかし、こういった状況だからこそ、園児たちも思い切って遊ぶこともできず、退屈な毎日過ごしているであろうから、少しでも楽しい気持ちになってもらおうと家庭科の授業で作品を作っていました。



独自に飾り付けをしている学級もありました



東部小・北の台小を訪問しました ～空手・説明会（小中一貫）～

東部中学校区の小中一貫教育は中学校卒業時に「夢をかなえるため、学んだことをもとに、自分の言葉で堂々と語る姿」を目標として、全教職員で取り組んでいます。様々な取り組みをしていますが、1番力を入れているのは質の高い授業作りの研究です。今年度も教職員間で指導案交流・授業交流に取り組みました。

一方で中学校の教職員・生徒と小学校の児童との具体的な交流も大切にしています。部活動見学は中止となりましたが、11月には東部中の2年生1クラスずつが東部小、北の台小を訪問し、七尾先生・田中先生を外部講師に小学校5年生と合同で空手の授業を実施しました。また、12月には教職員が訪問し、授業を参観、アドバイスをしたり、集会では小学生からの具体的な質問に答えたりしながら、中学校への期待を膨らませられるような取り組みを実施しました。



（合唱感想：3年生）◆指揮者も伴奏者も受験に近いにもかかわらず全力でこの合唱に向き合っている姿はとてかっこよかったです。合唱委員やパートリーダーも合唱をより良くしようと取り組んでいてすごいなと思いました。◆コンクールがなくなったのは残念だけど、自分からしたらこの歌は世界1位でした。頑張ってたかった。◆この合唱は一生自分の中に残る思い出だと思う。（2年生）◆今年はコロナの影響で、昨年とは違う練習方法で、不便に感じた部分もありましたが、どんな状況でも頑張るみんなを見てとても感心しました。◆皆で「もっとこうしよう」と厳しい意見を出し合い、徐々に声の質も高まっていった感じがいいと思いました。コロナの中での合唱でしたが、一人一人が努力していい歌を作り上げられたと思います。（1年生）◆いつしかみんな休み時間でも歌詞を口ずさみ合唱へのやる気も高まった。本番では練習の成果が発揮でき、みんな笑顔に満ちていた。二度とない貴重な時間をありがとうございました。